

Mouse IHC^{※1} Series ver3.1

Mouse に対する 28 種類の
IHC 受託を開始します。
皆さんの研究が加速する
かもしれません！

HP に WSI リンクを追加しました。
2018 年 11 月

多彩な研究分野

Tumor Immunology
Immune Checkpoint
Adhesion/ECM
Immunology and Inflammation
Apoptosis
Chromatin Regulation /
Nuclear Function
Cell proliferation analysis

※1 : Immunohistochemistry

株式会社 新組織科学研究所

<http://www.hslabo.co.jp/>

本写真はイメージです

初版 2018 年 10 月
改定 2018 年 11 月

当社は2016年より、免疫染色で使用可能なマウスの各種マーカーの検討を継続しています。

この度、CST ジャパン社（以下、「CST」と記載）^{*2}のラインナップに一部当社が検討してきた抗体^{*3}を加えた31種類の免疫染色の受託にリニューアルしました。多くは、Leica社[®] BOND[™] RX（全自動免疫染色装置：以降「BOND」と記載）で最適な染色条件が検討されたCSTの検証済みプロトコルを用います。BOND対応は今後も引き続き対象が増えて行く予定です。本サービスはパラフィン包埋組織での染色受託限定です。

WSI	抗原 / 対象	CST-code ^{*2}	当社検討 ^{*3}	免疫動物	染色
Tumor Immunology					
▶	Arginase-1	93668		Rabbit	BOND
▶▶	FoxP3	12653		Rabbit	BOND
▶		----	FJK-16S	Rat	manual
▶	F4/80	----	Cl:A3-1	Rat	manual
	GATA3	5852		Rabbit	manual ^{*5}
	OX40	61637		Rabbit	BOND
▶	PD-1	84651		Rabbit	BOND
		----	polyclonal	Rabbit	manual
	PD-L1	64988		Rabbit	BOND
▶▶▶	S100A9	73425		Rabbit	BOND
▶▶▶	TIM-3	83882		Rabbit	BOND
	VISTA	54979		Rabbit	BOND
Adhesion/ECM					
	EpCAM	93790		Rabbit	BOND
Immunology and Inflammation					
	Btk	8547		Rabbit	BOND
▶	CD3 ε	99940		Rabbit	BOND
▶	CD3	----	polyclonal	Rabbit	manual
▶		25229		Rabbit	BOND
▶	CD4	----	EPR19514	Rabbit	manual
▶▶		98941		Rabbit	BOND
▶	CD8 α	----	4SM16	Rat	manual
▶▶		97585		Rabbit	BOND
▶	CD11c	----	polyclonal	Rabbit	manual
▶		90176		Rabbit	BOND
▶	CD31	77699		Rabbit	BOND
▶▶		----	polyclonal	Rabbit	manual
▶	CD44	37259		Rabbit	BOND
	CD45	70257		Rabbit	BOND
▶	CD79B	96024		Rabbit	BOND
▶	Fc γ RIIB	96397		Rabbit	BOND
	GranzymeB	46890		Rabbit	BOND
Apoptosis (※4)					
	Bim	2933		Rabbit	BOND
Chromatin Regulation / Nuclear Function					
▶▶	α-SMA	19245		Rabbit	BOND
		----	polyclonal	Rabbit	manual
Cell proliferation analysis					
▶	BrdU	----	BU1/75(ICRI)	Rat	manual
	Ki67	----	SP-6	Rabbit	manual

本パンフレットPDF版のCST-codeをクリックするとCSTのHP製品情報にリンクします。
 さらに、項目左の▶をクリックすると当社HPのWSI（バーチャルスライド）閲覧可能です。
 ▶は2018年11月追加したWSIです。
 カタログPDF版はCST-codeをクリックするとCST社のHPにリンクします。
 ※4：IHCではありませんが「TUNEL法」の受託も可能です。

【オプションサービス（別費用）】

- ・写真撮影（ショット写真またはスライドスキャナ撮影）
- ・作業報告書
- ・組織解析報告書



※2：CST（Cell Signaling Technology）ジャパン株式会社

米国CST社の日本法人です。CST社は細胞機能と疾病の根底にあるメカニズムの解明に役立つ革新的な新しいリサーチツールの開発や、それらツールを用いる高品質の製品を扱っております。本カタログ記載以外にも多くの品揃えをもっており、BONDに対応していない手法で対応する抗体も多種販売しております。

それらを用いた手法による受託も可能です。詳しくはお問い合わせください。

- ・CSTの抗体については、以下のURLに情報が掲載されています。（新製品、包装、感度、交差性、CST推奨プロトコル）
<https://www.cstj.co.jp>
 BOND対応項目は以下に掲載され更新されます。
<https://www.cstj.co.jp/technologies/ihc/bond.php>
- ・CSTのBOND対応可能抗体は、CSTの推奨パラメーターでの染色となります。
- ・CSTの「manual染色^{*5}」は、CSTプロトコルおよび指定試薬での受託となります。事前に、依頼者準備のポジコンサンプルにて有償トライアルを行いその結果を了解いただいてからの対応となります。
- ・当社検討の抗体^{*3}（CST以外）は当社のオリジナルプロトコルで受託します。プロトコルの開示はおこなっておりません。将来、BONDでの対応も検討しております。

【依頼方法】

組織の固定方法を含めた具体的なお問合せは当社ウェブサイトの「お問合せ」からお願いします。

<http://www.hslabo.co.jp/inquiry/>

【1次抗体の準備】

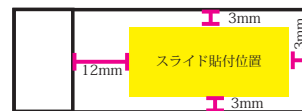
本サービスの1次抗体は依頼者準備（または当社代理購入）となります。購入情報はお問い合わせください。

【提出材料】

- ・固定湿臓器、薄切スライド、包埋ブロックからの受託が可能です。
- ・組織固定条件（固定液、固定時間等）により十分な性能が得られないこともあります。

【注意事項】

- ・BONDでの染色範囲がスライドガラス上で制限されています（下図）。薄切スライド提供の場合は事前に貼付位置、貼付できる組織の大きさを確認の上、スライド標本の準備をお願いします。



Leica® BOND[™] 染色範囲目安



株式会社新組織科学研究所

〒198-0005 東京都青梅市黒沢二丁目979番地の2

TEL: (0428) 74-4741 FAX: (0428) 74-4505

E-mail: info@hslabo.co.jp

<http://www.hslabo.co.jp/>